

ちゅうりっぷ組：4月の入園当初、泣いてお母様から離れなかった子ども保育者に手を伸ばして笑顔で来てくれるようになりました。

0才児はベビーカーに乗って園庭に出ると「かわい～ね！」と大きい子たちが優しく頭をなでてくれたり、ベビーカーを押してくれて園庭散策を楽しんでいる毎日です。又、離乳食もすすみお腹いっぱい食べてぐっすり眠れるようになり、ハイハイからつかまり立ち、つたい歩き→あっという間に今ではヨチヨチ歩きを満面の笑顔で楽しみ、色々な事に興味津々・・・行動範囲が広がってきていますのでケガや危険のないようにしながらも多に探索活動ができるように見守っていきたいです。

1才児はウサギやカモにニンジンや葉っぱをあげることが大好きで年長児の当番さんの様子を毎日じ～っとみていたり、「エピカニクス」の曲が流れるとどこに居ても走ってきて笑顔で大きい子たちの輪の中に入り毎日ダンス楽しんでいます♪（笑）。砂場遊びも大好きで、すべり台や鉄棒ぶら下がりには「もういっかい」とくり返し楽しんだり、草花クッキングは大きい子の真似をしてジュース作り(?)にチャレンジする姿もみられました。

こすもすぐみさんとは手を繋いで散歩に出かけたり5月にはサクラノボを一粒選んで採り種を取り除いて食べたり、6月にはびわも自分で採って「おいし～！」の歓声が・・・。これからは畑にナスやキュウリ等がなり、旬の美味しさを実感していきたいです。そして、こすもすぐみさんとゴーヤやトウモロコシの苗植えや梅ジュース作りにもチャレンジして「おいしくな～れ！」を体験！自然との関わりを通して異年齢の子どもと一緒に楽しんでいく姿を大事にしていきたいです。※“遊ぶ・食べる(飲む)・眠る”の生活リズムも少しずつ出来てきていて嬉しい限りです。これからもゆったりと温かな雰囲気の中で楽しく過ごしていきたいと思えます。暑くなってきましたので感染症や体調には十分気をつけて過ごしましょう！！

・食えることが大好き0才児は消毒ボトルを見ると自分から手の平を出してくれます。そして、登園時と午睡後に検温する時には自らおでこを体温計おでこを！（園生活に慣れてきたからでしょうね）

・進級児は0才児が泣いていると「ないてる」と教えてくれて「いいこ～いいこ～いいこと頭をなでてくれる姿がみられほっこり♡バンソウコウをしているのを見て「いたい？ だいじょうぶ？ いたいいたいのとんでけ～」(優しい気持ちが育っていて嬉しいです)



こすもす組：4月から進級児4名に新しいお友だちが2名が仲間入りして、6名のこすもす組の子どもたちです。新しい環境にも少しずつ慣れてきました。鞆を背負ってニコニコ笑顔で「おはようございます！」とあいさつしてくれる子、ママが恋しくてちょっぴり寂しそうなお子など様々な姿を見せてくれます。

自分の棚やカゴに写真や、名前の所にマークがあることで場所が分かり、朝の支度もスムーズにできるようになってきました。支度を終えると、友だちや保育者と一緒にすべり台やお砂場、草花クッキング、ごっこのコーナーや造形コーナーで思いおもいに楽しんでいます。

ちゅうりっぷ組の子どもたちと一緒におやつを食べたり、お散歩に出かけています。ちゅうりっぷさんと過ごす事で「ちょっぴり大きいんだよ～」と意識が持てるようになり、手を繋いで歩く事も上手になってきました。

また、大きい子と遊ぶことで真似をして、鉄棒やチェーンジャングル、木登りなどに挑戦する姿があります。危険のないように見守りながら「やってみよう」という気持ちを大切にしていきたいと思えます。

また、こどものもりには実のなる木がたくさんあり、さくらんぼ、梅、びわを収穫しました。さくらんぼ、びわを味わうと「たねがでてきたよ」「あまいね～」と発見していました。

これからも大きい子や小さい子の関わりの中で「これは何かな～」という気づきを大切にしながら、いろいろな事を経験していきたいと思えます。梅雨時期になりますが、体調に気をつけながら、子どもたちと雨の日のお散歩や、あじさいを見たり虫探しをしたりして楽しんでいきたいと思えます。



・朝の支度が終わり、外に出ると好きな遊びを集中して楽しんでいるこすもすさん。大きい子の真似をしながら、草花クッキングやチェーンジャングルなど、時間いっぱいまで遊んでいます。

・ちゅうりっぷさんと手を繋ぎ、お散歩に出かけると、歩くスピードを合わせて「こっちはだよ」と声をかけながら歩いてくれる姿があります。優しい気持ちが育っています！・畑では、みんなまで植えたとうもろこしに「おおきなあれ！」と魔法をかけ、生長を楽しみにしています。

トマトやナス、ピーマンなど小さな実を発見しては、「まだ食べちゃだめだよ」「おおきくなったらみんなでとろうね」とお話ししながら子どもたち同士で教えあっている姿があります。